

平成26年3月 斐伊川水系水質情報

平成26年3月(宍道湖:5日・中海:4日採水)								単位:mg/l(Chl-a:μg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.1	△	平年並み	5.2	×	やや高い	5.8	△	平年並み
全窒素	上層	0.73	×	やや高い	0.57	×	やや高い	0.43	△	平年並み
全リン	上層	0.038	△	平年並み	0.061	△	平年並み	0.028	○	良好
Chl-a	上層	59.6	×	やや高い	52.1	☆	かなり高い	22.2	△	平年並み
塩化物イオン	上層	787	○	やや低い	6,340	○	やや低い	6,960	△	平年並み
	下層	815	○	やや低い	14,900	△	平年並み	7,900	○	やや低い
溶存酸素	上層	13.8			12.6			12.3		
	下層	13.0			5.7			11.4		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	3.8	上昇	3.4	上昇	10.5	下降
全窒素	上層	0.74	横ばい	0.62	横ばい	2.01	下降
全リン	上層	0.039	横ばい	0.035	上昇	0.223	下降

宍道湖の透明度は1.4mから1.2mにやや下降。中海湖心の透明度も1.7mから1.1mに下降。米子湾の透明度は赤潮が消え、先月の0.2mから1.5mへ大きく上昇。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ 〈非常に高い〉

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ 〈かなり高い〉

平均値+標準偏差値 …… × 〈やや高い〉

平均値-標準偏差値 …… △ 〈平年並み〉

ただし、環境基準値以下の場合は〈良好〉とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ 〈良好〉

ただし、環境基準値以下の場合は△で〈やや低い〉とする。

〈やや低い〉(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ 〈かなり良好〉

〈かなり低い〉(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ99.7%